

事業所名

放課後等デイサービス いっぽ

支援プログラム

作成日

令和7年 1月 15日

法人（事業所）理念	『共に生きる力を育む』		
支援方針	1 小学生対象の施設。身辺自立の確立を目指すと共に、自己選択・自己決定の出来る力をつけていくように支援していきます。 2 一人ひとりの特性に合わせた、活動プログラムを計画、実行し、クラス編成や相性等も含め検討した上で、活動提供をしていきます。 3 愛着形成や安心、信頼関係を築き、児童のSOSやサインにいち早く気付くことを通して、本児の居場所や時間、空間における構造的、人的環境を調整します。 4 保護者からの相談を通して、事業所でできる支援を検討し、関係機関（学校、病院、保健所、相談支援事業所、児童相談所等）との連携を図り、包括的な支援をします。 5 進学に向けた相談や日頃の悩みをお聴きし、一緒に解決策を探していきます。		
営業時間	平日 10時00分から 19時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
	学校休み 9時00分から 18時00分まで		
サービス提供時間	平日 14時30分から 17時30分まで	送迎の実施範囲	概ね片道20分圏内
	学校休み 10時00分から 16時00分まで		
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 登所時に健康チェック、一日の予定を確認します。保護者様連絡により必要な情報を把握し、トイレ、水分補給等へ生活を進めます。 登降所時の身辺処理（靴の着脱や整理、荷物の整理、提出物の管理）を利用者様に合わせて実施し、自立出来るよう支援します。 1日の流れ等の説明は、視覚支援を用いるなど利用者様の理解しやすい方法で伝え、安心して過ごすことが出来るよう支援します。 健康な生活習慣の促進や健康な心と生活のスキルの習得を目指します。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 集団活動において、運動や音楽リズム等体を使う活動を提供し、身体機能の維持・向上を図ることが出来るよう支援します。 集団活動において、視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分に活用できるよう、様々な体験を提供し支援します。 粗大運動：大型マット、Uの字マット、変形マット、平均台マット、バランスボール、トランポリン等の用具を使用したサークル活動をします。 微細運動：お箸、型はめ、パズル、お絵かき、色塗り、折り紙、積み木タワーなど余暇時間や自立課題を通して、取り組みします。 工作活動やおやつ作り活動を通して、手先の使い方を繰り返し体験をし、スキル向上を目指します。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 色や数字、物の名前等様々な概念の獲得に向け、利用者様の特性や能力を把握し、個別での課題の提供を行います。 空間や環境において、靴箱、ロッカー、玩具倉庫、トイレ、手洗い、お茶補給、おやつの受け取り、活動場所など時間に合わせた生活移行していく上で、声掛け、絵カード、ジェスチャー、誘導、促しを行います。 認知の偏りを把握し、支援を行うことでこだわりを減らしていくよう支援します。 主活動を通して、視覚・聴覚・触覚等の感覚を刺激し、興味の幅を広げることが出来るよう支援します。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 集団活動や余暇時間を使い、コミュニケーションの経験を積むことが出来るよう支援します。 利用者様に合わせて、絵カードやサインを用い、言葉以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援します。 SST活動を通して、学校や家庭、様々な環境場面を設定し、ストーリーをもとに、ロールプレイの実施をし、疑似体験をします。 日常的な会話において、ちくちくことばをふわふわことばへ生活の中でリフレーミングし、伝え方を知らせます。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様に合わせて、思いに寄り添った言葉がけを心がけ、利用者様とスタッフの良好な関係を築ります。 集団活動や余暇時間を通して、ルールや順番を守る事や、協調した関わりが持てるよう支援します。 他者との適切な距離感が把握出来るように、適宜声掛けを行い、他者との良好な関係が築けるよう支援します。 	
家族支援	ご家族の子育てに関する困りごとや進学に向けての相談を受け付け、必要に応じて関係機関との連携を図ります。 ・ レンタルや就労されている保護者様への預かりニーズに対応した支援を行います。	移行支援	・ 進路先との連携を取っていきます。
地域支援・地域連携	学校や地域の相談支援事業所との連携や連絡調整を行っていきます。	職員の質の向上	・ 事業所が提供する支援の質の確保、職員の質の向上に資することを目的として、法人内部および外部研修に参加していきます。
主な行事等	長期休みのお楽しみ会の内容を自分たちで決めていく子ども会議の開催（夏休み）、夏祭り、茶話会（保護者会）、活動公開日／各月に応じた季節を感じる活動		